

毛第二号

尾栓銃用胴乱並小胴乱外三廉不足ニ付御備附有之度  
儀申出

一尾栓銃用葦製胴乱

九箇

一同小胴乱

八箇

一同劍釵刺

四箇

一同帶葦

八箇

前書之通り従前ヨリ御備付無之銃數ニ不足致居不都合  
ニ候間新規御備付相成度此段申出仕候也

横濱碇泊

孟春艦長

九年十月十八日

海軍少佐笠間廣盾

東海鎮守府司令長官

往入第三百五十九号

二十八

類第  
八百七  
十四号

0069

海軍少將伊東祐磨殿

尾栓銃用胴丸九箇外三廉御備付相成度云云前書之通孟  
春艦ヨリ申出候条御渡有之度此段申副候也

九年十月廿六日

東海鎮守府司令長官

海軍少將伊東祐磨

海軍大輔川村純義殿

申出之趣聞届候条兵器局ヨリ可受取候事

明治九年十一月二日

東四第千百三十八号

0070

尾栓銃用革製胴乱外三魚渡方之儀別紙之通東海鎮守府  
ヨリ上申相成候条何分之御見込兼知致度此段及御照會  
候也

事務課長

明治九年十月三十日

海軍中秘史小森澤長政

兵部局副長

海軍少佐末川久敬殿

追テ出帆之後ニ付定而御渡濟之事トハ推察候得共書  
面運方之都合有之候ニ付為念如此御座候也

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

漢  
文

0072

兵乙第九号

東海鎮守府ヨリ上申相成候孟春艦申出尾栓銃用胴乱外  
三廣渡方之儀ニ付御照會之趣致美知候右ハ該艦ヨリ既  
ニ上申仕置候得共至急出帆之際ニ臨ニ御指令濟迄相待  
兼候趣同艦長ヨリ示談ニ付現實難點止事情ニ依リ時宜  
ヲ計リ前以相渡置候此段及御回答候也

兵器局副長

九年十月三十日

海軍少佐末川久敬

事務課長

海軍中秘史小森澤長政殿

追テ孟春艦申出書返戻及ヒ候也

0073

三十一  
海軍省

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

東 洋 文 庫

0074

一尾栓銃用革製胴丸

九筒

一同 小胴丸

八筒

一同 劔刺

四筒

一同 帶革

八本

右ハ孟春艦為備付渡方之儀東海鎮守府ヨリ申出候ニ付  
聞届候条渡方可取計此旨相達候也

明治九年十一月二日

海軍大輔川村純義

兵器局副長

海軍少佐末川久敬殿

往出第百八十九号

三十一

0075

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

漢  
單  
名

. 0076

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>